

回	テ　ー　マ	授　業　の　内　容	予習・復習
1	認知症の症状・特徴の再確認	認知症の疾患による特徴や、認知症の症状等、前に学習したことを確認していく。	予習：シラバスを読み、本教科の内容を理解する。 復習：生活障害をADLを中心に整理する。
2	<u>認知症に伴う生活への影響と認知症ケア①</u>	認知症の人の日常生活がスムーズに運ぶよう、認知症の人の特性を踏まえたアセスメントを学ぶ。家族や認知症の人の残存能力から、可能性も考えていく。	予習：BPSDの背景を考えてくる認知症の可能性について復習。
3	<u>認知症に伴う生活への影響と認知症ケア②</u>	認知症の人の日常生活がスムーズに運ぶよう、人間関係、居住環境など環境変化が認知症に与える影響について学び、生活環境も考慮したアセスメントを考えていく。	予習：本テーマの教科書を読む。復習：認知症の生活環境についてと、アセスメントを整理する。
4	<u>認知症に伴う生活への影響と認知症ケア①</u>	食事に関して認知症の人が困難なこと、また食事での生活障害とその支援を考えていく。	予習：本テーマの教科書を読む。復習：食事へのケア、排泄での問題を整理。
5	<u>認知症に伴う生活への影響と認知症ケア②</u>	排泄に関して認知症の人が困難なこと、また排泄での生活障害とその支援を考えていく。	予習：本テーマの教科書を読む。復習：排泄ケア・入浴ケアについて整理する。
6	<u>認知症に伴う生活への影響と認知症ケア③</u>	入浴・睡眠に関して認知症の人が困難なこと、また入浴・睡眠での生活障害とその支援を考えていく。	予習：本テーマの教科書を読む。復習：入浴・睡眠ケアについて整理する。
7	<u>若年性認知症の理解</u>	若年性認知症の人と家族が直面している状況、若年性認知症の人が置かれているライフステージの特徴を理解し、高齢者とは異なる問題や障害について学ぶ。(ゲストスピーカ・実務家)	予習：本テーマの教科書を読む。復習：若年性認知症の問題や障害を整理する。
8	認知症の人への支援 ユマニチュードの実践	認知層の人への具体的な支援の実際について学ぶ。(ゲストスピーカ・実務家)	予習：本テーマについて調べておく。復習：ユマニチュードの実践方法を整理する。
9	<u>認知症予防への支援①</u>	認知症予防のための具体的な支援方法について理解する	予習：本テーマについて調べておく：認知症予防のための支援方法を整理する。
10	認知症予防への支援② コグニサイズの実践	認知症予防への具体的な支援技術について理解する	予習：本テーマについて調べておく。復習：コグニサイズの実践方法を整理する
11	家族への支援	家族の介護力の評価やレスパイトについて学び、地域のサポート体制の必要性を理解する。	予習：本テーマの教科書を読む。復習：地域のサポート体制、近隣の状況。
12	連携と協働①	認知症に関する行政の方針や施策として、認知症高齢者支援対策の概要について学ぶ。(ゲストスピーカ・実務家)	予習：本テーマの教科書を読む。復習：認知症高齢者支援対策について。
13	連携と協働②	地域包括支援センターの役割や機能を理解し、認知症高齢者とその家族への関わりや、小規模多機能型居宅介護やグループホームの役割や連携について考える。	予習：本テーマの教科書を読む。復習：認知症と地域の社会資源と、効果的活用の可能性を考える。
14	連携と協働③ 小テスト	認知症の人が地域で生活を続けていけるような、コミュニティづくり、町づくりを考える。同時に、それを支える地域住民の理解と支援について学ぶ。	予習：本テーマの教科書を読む。復習：介護福祉士が果たす地域での役割についてまとめる。
15	まとめ	今後増加する認知症高齢者を始めとして、認知症の人の尊厳を守るケアについて考え、発表する。	予習：本テーマの教科書を読む。本テーマの予習。 復習：自分が抱える認知症ケアの課題を整理する。